



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2020/04/12

研究課題名	膵腫瘍のはっきりしない主膵管狭窄を有する患者の画像所見についての検討
研究の対象	膵がんのハイリスクまたは膵がんが疑われるために膵の画像検査等を2014年1月1日より2020年3月31日までの期間に北野病院で受け、膵癌の確定診断がついた患者比較対照として、膵がんが疑われたが膵がんの確定診断がついていない患者
研究目的・方法	目的： ① 膵がんをより早期に診断し、切除率を向上させること。 ② 効率の良い膵がんの拾い上げと早期診断方法を模索し、提案すること。 方法： 膵癌ハイリスク患者からどのようにして膵がんを診断可能かその画像検査の特徴について後ろ向きに検討し、新たな知見を発見することを目的とします。 研究期間：許可日～2021年3月
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、受診経路、腹部症状、全身症状、喫煙歴、飲酒歴、膵がんの家族歴、急性膵炎の既往、糖尿病の有無、糖尿病の発症時期、膵嚢胞性病変；有無、部位、最大径、結節の有無、主膵管拡張；有無、口径変化の有無、慢性膵炎；有無、膵石の有無、膵腫瘍性病変；有無、部位、最大径、単発・多発など
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪府大阪市北区扇町 2-4-20 消化器内科 TEL 06-6312-1221 FAX 06-6361-0588 研究責任者：北野病院 消化器内科 副部長 栗田 亮